日本視覚学会2013年冬季大会プログラム

期 日:2013年1月23日(水)~1月25日(金)

場 所:工学院大学・アーバンテックホール (新宿キャンパス, 高層棟3階)

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 (新宿駅西口より徒歩5分)

(アクセス http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html)

主 催:日本視覚学会

- ・口頭発表(一般講演)は、発表時間10分、質疑応答5分の計15分です。
- 口頭発表では、PC用プロジェクタを使用することができます。それ以外の機器をご希望の方は 早めに実行委員会にご連絡下さい。講演者は、発表されるセッションが始まる前に予め使用機器 の接続の確認をお願いいたします。
- ・ポスター発表用のパネルの大きさは、幅180 cm, 高さ90 cmです。取り付け用のピンを会場に用意いたします。ポスター発表の在籍責任時間は、奇数番号が各セッションの前半の50分間、偶数番号が後半の50分間です。
- 学生会員の発表を対象とした「ベストプレゼンテーション賞」の選考を行います.
- ・使用言語は、日本語または英語とします.

1日目(2013年1月23日水曜日)

開会 実行委員長:佐藤雅之(北九州市立大学) 12:55-13:00 13:00-14:00 セッション1(一般講演) 座長:鈴木雅洋(横浜国立大学大学院環境情報研究院) 1001 色依存の静止画が動いて見える錯視と逆錯視 北岡明佳 (立命館大学文学部, JST/CREST) カラーワゴンホィール効果の動き誘導信号による抑圧 1002 ―視知覚信号処理工学の展開― 吹抜敬彦 (イメトピア研究室) 1003 不注意による運動検出感度の向上 石井太一¹, 本吉 勇², 蒲池みゆき³ (工学院大学大学院工学研究科¹,NTTコミュニケーション科学基礎研究所², 工学院大学情報学部3) スポーツ動画鑑賞中の予測的眼球運動 1004 田谷修一郎¹, Windridge David², Osman Magda³ (大正大学人間学部¹, Centre for Vision Speech and Signal Processing, University of Surrey², School of Biological and Chemical Sciences, Queen Mary,

14:10-15:25 セッション2 (チュートリアル)

座長:鯉田孝和(豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所)

脳活動イメージングによる視覚研究の基礎と最新の研究動向

栗木一郎 (東北大学電気通信研究所)

University of London³)

天野 薫(東京大学大学院新領域創成科学研究科)

15:35-16:35 セッション3 (一般講演)

1008

座長:福田一帆(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

1005 輝度の時間変化による面の傾き変化知覚

坂野雄一, 水科晴樹, 和田充史, 安藤広志

(情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所)

Neural correlates of time marker for simultaneity judgment

斉 亮¹, 天野 薫^{1,2}, 武田常広¹

(東京大学大学院新領域創成科学研究科¹, JST さきがけ²)

1007 主観的には見えないフランカーによる Collinear Facilitation 効果

林 大輔,村上郁也

(東京大学大学院総合文化研究科)

非意識学習における統計的系列処理:フラッシュサプレッションを用いた検討

城戸 楓,牧岡省吾

(大阪府立大学大学院人間社会学研究科)

セッション4(ポスターセッション) 16:45-18:25 視線による視覚的注意の移動に対する正面顔の提示時間の影響 1p01 小川将樹1, 伊藤裕之2, 須長正治2, 妹尾武治2 (九州大学大学院芸術工学府1,九州大学大学院芸術工学研究院2) アイラインとまつ毛メイクが目を大きく見せる錯視量 1p02 松下戰具1,2,世良真実子3,山南春奈4,高田定樹4,小川克基4,森川和則1 (大阪大学大学院人間科学研究科 1 , 立命館大学R-GIRO 2 , 大阪大学人間科学部 3 , 資牛堂リサーチセンター⁴) 顔の倒立効果における図の上下非対称性の影響:脳磁計(MEG)による計測 1p03 鶴原亜紀,乾 幸二,柿木隆介 (生理学研究所) 動的な主観的輪郭図形の知覚された形状及び素材感に関する検討 1p04 增田知尋1, 佐藤夏月2, 村越琢磨1, 木村 敦3, 白井 述4, 金沢 創5, 山口直美6. 和田有史1 (農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所1, 中央大学大学院文学研究科², 東京電機大学情報環境学部³, 新潟大学人文学部⁴, 日本女子大学人間社会学部⁵,中央大学文学部⁶) 1p05 ヘルムホルツ錯視による痩身効果の再考 蘆田 宏,藏口佳奈,三好清文 (京都大学大学院文学研究科) 視覚障害者の視力評価にはどのような方法が適しているのか 1p06 仲泊 聡 1,2 , 西田朋美 1 , 飛松好子 1 , 小林 章 1 , 吉野由美子 1 , 小田浩一3, 神成淳司4 (国立障害者リハビリテーションセンター¹, 東京慈恵会医科大学², 東京女子大学3, 慶応大学4) オオウチ錯視における錯視量の移動角度依存性 1p07 仲原孝史, 今泉祥子, 青木直和, 小林裕幸 (千葉大学大学院院融合科学研究科) 様々な光沢感手がかりを持つ刺激による光沢感順応 1p08 西島 遼1, 谿 雄祐1, 永井岳大1, 鯉田孝和2, 北崎充晃1, 中内茂樹1 (豊橋技術科学大学大学院工学研究科1, 豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所²) 1p09 脳磁図によるベータ運動の検討―形の変化による電源活動― 今井 章¹, 高瀬弘樹¹, 田中慶太², 内川義則² (信州大学人文学部¹, 東京電機大学理工学部²) 凸性および閉合性による図方向知覚誘導 1p10

1p11

同一要素のかたまり度合いの差と図地知覚の関係

松田勇祐¹, Philip M. Grove², 金子寛彦¹

(筑波大学大学院システム情報工学研究科)

松岡昭平, 酒井 宏

(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, School of Psychology, The University of Queensland²)

1p12 サッカード直前の時間順序判断逆転には潜時の短いサッカードか否かが関与する 谷部好子¹,繁桝博昭² (高知工科大学総合研究所¹,高知工科大学情報学群²)

1p13 視覚における1秒以下の空虚時間と充実時間の主観的時間長

富松江梨佳¹,中島祥好¹,伊藤裕之¹,Mark A. Elliott²

(九州大学大学院芸術工学研究院¹, National University of Ireland²)

MEG(脳磁計) データの解析を用いた、視聴覚同時性判断に関するヒトの脳機能

の解明

1p14

曽根竜彦¹, 天野 薫^{1,2}, 武田常広¹

(東京大学大学院新領域創成科学研究科¹, IST さきがけ²)

1p15 クロスモーダル同時性知覚の神経機構

岡和諭希¹, 天野 薫², 宇野 裕³, 武田常広¹

(東京大学大学院新領域創成科学研究科¹, JST さきがけ², 理化学研究所³)

1p16 時間知覚に与える数の空間的順序効果

佐々木恭志郎¹,田谷修一郎²,三浦佳世³

(九州大学大学院人間環境学府 1 ,大正大学人間学部 2 ,

九州大学大学院人間環境学研究院3)

1p17 ペン選択と注意配分: 眼球計測を用いた社会心理学研究

谷田林士, 浅見郁江, 田島郁美, 田谷修一郎

(大正大学人間学部)

1p18 高齢・色弱模擬フィルタ着用下でのカテゴリカル色範囲測定による色恒常性の検討

橋田美緒,田中いづみ,篠森敬三

(高知工科大学情報学群)

1p19 時間交替型色照明下での色票の色恒常性の検討

田中 いづみ、橋田美緒、篠森敬三

(高知工科大学情報学群)

18:30-19:30 幹事会

2p01

2日目(2013年1月24日木曜日)

9:10-10:50 セッション5 (ポスターセッション)

仮現運動刺激と標的刺激の方位近接性に依存しないモーション・マスキング

村井祐基,村上郁也

(東京大学大学院総合文化研究科)

2p02 回転運動における選択的運動残効の運動方向判断応答時間による評価

山田祥之¹, 謝 鴻飛¹, 徳永留美², 松宮一道², 栗木一郎², 塩入 論²

(東北大学大学院情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)

2p03 オブジェクト間の仮現運動に関与する低次運動処理—視野間提示による検討

金谷英俊, 藤田真新, 佐藤隆夫

(東京大学大学院人文社会系研究科)

赤青以外の配色による色依存の最適化型フレーザー・ウィルコックス錯視 2p04 谷中一寿1,平野照比古1,北岡明佳2 (神奈川工科大学情報学部¹,立命館大学文学部²) 2p05 速度知覚のパターン依存性に関する計算論的考察 飯野 希、佐藤俊治、中村大樹 (電気通信大学大学院情報システム学研究科) RDSの奥行知覚に影響する単眼手がかりの影響一色による効果一 2p06 安岡晶子1,2, 石井雅博3 (札幌市立大学デザイン学部¹, IST CREST², 札幌市立大学大学院デザイン研究科³) 観察者の運動が二義的刺激の知覚に及ぼす影響~能動・受動運動の比較~ 2p07 中村大志1,石井雅博2 (富山大学大学院理工学教育部¹, 札幌市立大学大学院デザイン研究科²) 前後方向の頭部移動に伴う運動視差と奥行き知覚 2p08 藤井 稔1, 石井雅博2 (富山大学大学院理工学教育部1、札幌市立大学大学院デザイン研究科2) ミュラー・リヤー錯視の変型図形から生じる遠近感 2p09 桃井彩香, 今泉祥子, 青木直和, 小林裕幸 (千葉大学大学院融合科学研究科) 輻輳・調節の同時操作が絶対距離知覚に及ぼす影響 2p10 大上戸智之1,石井雅博2,佐藤雅之3 (富山大学大学院理工学教育部1、札幌市立大学大学院デザイン研究科2、 北九州市立大学大学院国際環境工学研究科3) 2p11 頭部回転に伴う垂直視差変化が距離知覚へ与える影響 足立 崇, 金子寛彦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科) 交差・非交差性両眼網膜像差による奥行き知覚の上・下視野の違い 2p12 松田修平1. 石井雅博2 (富山大学大学院理工学教育部¹, 札幌市立大学大学院デザイン研究科²) 奥行きの知覚がベクションに与える影響 2p13 辻 貴之¹,瀬谷安弘²,篠田博之² (立命館大学大学院情報理工学研究科1,立命館大学情報理工学部2) 拡大・縮小刺激による奥行方向の逆転ベクション 2p14 齊藤恭彦1、冨樫美穂2、櫻井研三2 (東北学院大学大学院人間情報学研究科¹, 東北学院大学教養学部²) 視覚運動情報の計算過程を記述する画像処理モデル 2p15 二枚田匠, 佐藤俊治 (電気通信大学大学院情報システム学研究科) 単眼性処理段階で起こる運動による位置ずれ 2p16 久方瑠美, 村上郁也

(東京大学大学院総合文化研究科)

社会的サイモン効果から見た認知的パフォーマンスに対する色の影響 2p17 藤山京介, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科) 立体映像への能動性と頭部姿勢が視覚疲労に与える影響 2p18 松下恭昌, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科) 視覚数理モデル構築のためのプラットフォーム開発 2p19 北川大平, 佐藤俊治, 占部一輝 (電気通信大学大学院情報システム学研究科) 11:00-12:00 セッション6(一般講演) 座長:丸谷和史(NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 物体残効と物体カテゴリ認識 2001 本吉 勇 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 明滅刺激における運動知覚のモデル化 2002 塩入 諭 (東北大学電気通信研究所) 局所的な輝度運動が相殺された状態で大域運動は知覚されるか 2003 酒井俊樹, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科) 周囲の動的刺激による視野闘争時の知覚状態の安定化 2004 高瀬慎二1, 行松慎二2, 鬢櫛一夫2 (名古屋柳城短期大学保育科1,中京大学心理学部2) セッション7(一般講演) 13:00-14:00 座長:本吉 勇(NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 動的な画像の歪みに基づく透明な液体の知覚 2005 河邉降寛, 丸谷和史, 西田眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 液体の質感推定に重要な運動の空間情報 2006 丸谷和史, 河邉降寬, 西田眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 拡散反射成分・鏡面反射成分に随伴する色順応 2007 永井岳大1, 山岸理雄1, 谿 雄祐1, 鯉田孝和2, 北崎充晃1, 中内茂樹1 (豊橋技術科学大学大学院工学研究科¹, 豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所2) バンドパスノイズによる空間マスキングにシミの形態的特徴が与える影響 2008

石黒陽平

(日本メナード化粧品総合研究所)

14:10-17:10 セッション8(シンポジウム) 座長:佐藤雅之(北九州市立大学国際環境工学部)「スポーツにおける視覚」

スポーツと動体視力

石垣尚男 (愛知工業大学経営学部)

スポーツ競技における知覚-運動スキル

加藤貴昭 (慶應義塾大学環境情報学部)

スポーツ選手の知覚

森 周司(九州大学大学院システム情報科学研究院)

17:20-19:00 セッション9 (ポスターセッセション)

2p20 光沢を持つ表面におけるカテゴリカル色名領域と連続的な色み変化の関係

松本知久,福田一帆,内川惠二

(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

2p21 質感特徴判断に必要な情報量の比較―刺激呈示時間による検討―

松島俊樹¹, 永井岳大¹, 谿 雄祐¹, 鯉田孝和², 北崎充晃¹, 中内茂樹¹

(豊橋技術科学大学大学院工学研究科1,

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所2)

2p22 局所的な反射成分の変化が光沢感に与える影響

吉川 諒、渡部 修

(室蘭工業大学大学院工学研究科)

2p23 光沢知覚への高次空間要因の影響―中心視と周辺視の比較

王 勤,本吉 勇,西田眞也

(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

2p24 網膜像運動および能動的手運動が光沢感知覚に及ぼす効果

上原太陽¹, 谿 雄祐¹, 永井岳大¹, 鯉田孝和², 中内茂樹^{1,2}, 北崎充晃^{1,2}

(豊橋技術科学大学大学院工学研究科1,

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所²)

2p25 視覚, 聴覚, 触覚による木の質感知覚(1)高級感と快適性の乖離

藤崎和香1,時田みどり2,苅谷健司3

(産業技術総合研究所1,お茶の水女子大学2,住友林業3)

2p26視覚, 聴覚, 触覚による木の質感知覚(2)新しさ, 洗練度, リラックス感の検討時田みどり¹, 苅谷健司², 藤崎和香³

(お茶の水女子大学1, 住友林業2, 産業技術総合研究所3)

2p27 呈示刺激の彩度・明度が周辺視野における目立ちに与える影響

丸谷大樹¹, 山内泰樹²

(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)

2p28 歩行者映像の重畳表示によるドライバの注意誘導

安田浩志,大濱吉紘,堺 浩之

(豊田中央研究所)

2p29 顔表情に対する随伴色残効の生起条件

石黒けい、福田一帆、内川惠二

(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

2p30 視覚的印付けが雑音内の信号検出に及ぼす影響

大杉尚之,村上郁也

(東京大学大学院総合文化研究科)

2p31 視覚探索時の視線移動に対する頭部運動の関与

Fang Yu¹,中島亮一²,松宮一道²,徳永留美²,栗木一郎²,塩入 論²

(東北大学情報科学研究科1,東北大学電気通信研究所2)

2p32 空間の明るさ変化における知覚特性

佐々木栄哉¹, 山内泰樹²

(山形大学工学部1, 山形大学大学院理工学研究科2)

2p33 継続する弁別課題遂行に対する周辺刺激の瞬時呈示の効果

遠藤大介, 福田一帆, 内川惠二

(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

2p34 水平方向のシーン文脈提示が境界拡張に及ぼす影響

江河あゆみ1, 木村英司2

(千葉大学大学院人文社会科学研究科1,千葉大学文学部2)

2p35 出来事の時間的な全体と部分に対する知覚的意思決定

佐藤弘美1,本吉 勇2,佐藤降夫1

(東京大学人文社会系研究科¹, NTTコミュニケーション科学基礎研究所²)

2p36 潜在記憶指標から見る視覚表象生成過程

三好清文, 蘆田 宏

(京都大学文学研究科)

2p37 刺激反応連合学習における視覚特徴の組み合わせ表現

石﨑琢弥, 森田ひろみ

(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)

19:00-20:00 世話人会

3日目(2013年1月25日金曜日)

9:10-10:50 セッション10 (ポスターセッション)

3p01 自然物を好ましくみせるLED照明の分光分布の検討

中島 航1, 須長正治2, 妹尾武治2, 大井尚行2

(九州大学大学院芸術工学府¹,九州大学大学院芸術工学研究院²)

3p02 照明空間のフリッカーに対する知覚特性

浅香孝憲¹, 山内泰樹²

(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)

面発光タイプ照明の発光面積が照射空間に与える印象 3p03 横山亮一1,山内泰樹1,石田泰一郎2 (山形大学大学院理工学研究科1, 京都大学大学院工学研究科2) 明度知覚に影響を与える輝度分布特性と実環境の輝度統計量との関係 3p04 金成 慧, 金子寛彦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科) 3p05 色覚の違いによる自然画像中の情報損失 田嶋達裕, 小峯一晃 (NHK放送技術研究所) 3p06 プログラマブル光源を用いた等色関数の測定 森島直大¹,鈴木 実²,山内泰樹² (山形大学工学部1, 山形大学大学院理工学研究科2) 等色と判断される領域の測定 3p07 鈴木 実1, 山内泰樹1, 鈴木敬明2, 岡嶋克典3 (山形大学大学院理工学研究科1, 静岡県工業技術研究所2, 横浜国立大学大学院3) 時間的色度変化の色差が知覚に与える影響 3p08 板山卓也, 平澤正勝, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科) 表面色モードの限界輝度へ及ぼす不自然照明光下での周辺刺激の輝度色度変化の影響 3p09 沼田 藍,福田一帆,内川惠二 (東京工業大学大学院総合理工学研究科) 条件等色光の明るさ知覚と分光視感効率および明るさ感度の関係 3p10 有賀 凉, 矢口博久, 溝上陽子 (千葉大学大学院融合科学研究科) 明るさの時間的変調に関する知覚特性 3p11 阿部裕太1, 山内泰樹2 (山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²) メラノプシン神経節細胞起因信号の時間周波数特性 3p12 再東勇亮, 辻村誠一 (鹿児島大学院理工学研究科) 2色配色における等しい目立ちの測定 3p13 二階堂雄樹¹, 山内泰樹² (山形大学工学部1, 山形大学大学院理工学研究科2) メラノプシン神経節細胞と色メカニズムの機能的関連性 3p14 濱園直志1, 辻村誠一2 (鹿児島大学工学部¹, 鹿児島大学院理工学研究科²) 黄斑色素濃度の個人差と色知覚(第二報) 3p15 早坂孝志, 山内泰樹

(山形大学大学院理工学研究科)

シグマ運動の知覚速度および知覚範囲に与えるフリッカー刺激要因の影響 3p16 松藤淳哉1, 須長正治2, 妹尾武治2 (九州大学大学院芸術工学府¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²) 3p17 DLP高速プロジェクタを用いた視覚心理実験環境の構築 中嶋 豊、能倉 啓、阪口 豊 (電気通信大学大学院情報システム学研究科) ハイブリッドキャストにおける呈示方法による効率の評価 3p18 松原和也, 塩入 論 (東北大学電気通信研究所) セッション11(一般講演) 座長: 須長正治 (九州大学大学院芸術工学研究院) 11:00-12:00 有彩色内装による空間の明るさ感向上における個人差 3001 高田英成¹, 篠田博之², 山口秀樹³, 瀬谷安弘² (立命館大学大学院理工学研究科1,立命館大学情報理工学部2,建築研究所3) 自動車用塗料における、目視色差の感じ方の分類と測色結果との関連付け 3002 若井宏平 (クリイノ創研) 空間の明るさ感が物体の明度・彩度知覚に与える影響 3003 丸山明華, 溝上陽子, 矢口博久 (千葉大学大学院融合科学研究科) 3004 無彩色点軌跡の非線形性と錐体応答の線形変換との関連 栗木一郎 (東北大学電気通信研究所) セッション12(一般講演) 座長:永井岳大(豊橋技術科学大学大学院工学研究科) 13:00-14:00 ヒト視覚皮質における輝度・反対色チャンネルの最適空間周波数の視野位置依存性 3005 山本哲也1、山本洋紀2、三浦健一郎3、濹本伸克4、福山秀直4、河野憲二3 (京都大学こころの未来研究センター 1 , 京都大学大学院人間・環境学研究科 2 . 京都大学大学院医学研究科3, 京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター4) 空間視条件のみが異なる場合の色恒常性の変化 3006 森本拓馬1, 溝上陽子2, 矢口博久2 (千葉大学工学部¹, 千葉大学大学院融合科学研究科²) 色情報と被写体の動きが動画の見えに与える影響 3007 吉田直樹, 矢口博久, 溝上陽子 (千葉大学大学院融合科学研究科) 3008 誘目性の研究

14:10-15:10 セッション13 (一般講演) 座長:山口真美(中央大学文学部)

市原 工,市原恭代 (工学院大学情報学部)

Neural correlates of perceptual pleasure and Aha experiences triggered by perceptual flips in ambiguous images

 $Stevanov\ Jasmina^{1},\ Maiko\ Uesaki^{2},\ Hiroshi\ Ashida^{2},\ Carlson\ Thomas^{3},$

Cupchik Gerald⁴, Akiyoshi Kitaoka¹

(Faculty of Letters, Department of Psychology, Ritsumeikan University¹,

Department of Psychology, Graduate School of Letters, Kyoto University²,

University of Maryland, Maryland Vision Science Lab³,

Department of Psychology, University of Toronto Scarborough⁴)

3010 顔の写真と絵における歪みの向きと歪み知覚の関係

京極吾一1, 伊藤裕之2, 須長正治2, 小川将樹1

(九州大学大学院芸術工学府1,九州大学芸術工学研究院2)

3011 顔表情知覚における視触覚統合

松宮一道

(東北大学電気通信研究所)

3012 顔の美しさとかわいさ―周辺視を用いた検討―

藏口佳奈, 蘆田 宏

(京都大学大学院文学研究科)

15:20-16:50 セッション14 (シンポジウム) 座長:田谷修一郎(大正大学人間学部)

「かわいさの視覚科学」

顔魅力の効果と諸要因について

蘆田 宏(京都大学大学院文学研究科)

魅力と知覚心理学

河原純一郎(中京大学大学院心理学研究科)

かわいさと幼さ:ベビースキーマをめぐる批判的考察

入戸野宏(広島大学大学院総合科学研究科)

17:00-17:30 総会·BP賞表彰式·閉会